



富丘西公園のスズラン保全活動に取り組む

富丘丸山町内会



▲ 6月11日の自然観察会に参加された富丘丸山町内会の皆さん
(前列右から2人目が会長の北守 遼五郎さん)

市内で唯一、自生の日本スズランが咲く富丘西公園。この群生地は、人が踏み込まないように木道が設置された保全個所となっていますが、スズランは年々減少傾向にありました。

そこで、この貴重なスズランを守ろうと富丘丸山町内会の皆さんが立ち上がりました。同町内会では一昨年から手稲区土木センター主催の自然観察会に町内会として参加するとともに、月に一度、スズランの生育を圧迫する植物の抜き取り作業などを行っています。「貴重な日本スズランを自分たちの手で守ると同時に、普段閉じこもりがちな高齢の方にも参加してもらい、地域の交流を深める場になればと思っています」と会長の北守さん。これまでの活動のかいあって、元気になったスズランはその数を増やし、白い可憐な花が多くの人を喜ばせました。「スズランの見ごろが終わってしまっても、来年に向けて活動を秋まで継続していきます。これからも多くの方に参加してもらいたいですね」と話す北守会長の表情からは地域でスズランを守るといふ意気込みが伝わってきました。



▲大きく育った雑草だけを注意深く抜き取ります

編集 手稲区役所総務企画課広聴係
ホームページ「ていねっていいね」<http://www.city.sapporo.jp/teine/>
〒006-8612 札幌市手稲区前田1条11丁目
☎ 681-2400内線224 FAX681-6639